

■電験 2 種一次試験 過去問徹底解説 令和 3 年度版  
 における正誤表

○2021 年 8 月 17 日分

科目	問題	誤植箇所	誤	正
理論	平成 26 年 問 7	問題文	p 形半導体と n 形半導体を接合すると、p 形半導体における多数キャリアである (3) が n 形半導体に拡散しないように、また n 形半導体における多数キャリアも p 形半導体に拡散しないように電位差が生じ、その接合面に (5) 電圧を印加するとよく電流が流れるが、電圧の印加方向を逆方向にすると電流が流れにくくなる。これがpn接合による整流作用である。	p 形半導体と n 形半導体を接合すると、p 形半導体における多数キャリアである (3) が n 形半導体に拡散しないように、また n 形半導体における多数キャリアも p 形半導体に拡散しないように電位差が生じ、その接合面に (4) ができる。このとき p 形半導体を接地し、n 形半導体に (5) 電圧を印加するとよく電流が流れるが、電圧の印加方向を逆方向にすると電流が流れにくくなる。これが pn 接合による整流作用である。